

Title	編集後記
Author	阪本 恵子
Citation	大阪市立大学看護学雑誌, 5 巻, p.72.
Issue Date	2009-03
ISSN	1349-953X
Type	Others
Textversion	Publisher
Publisher	大阪市立大学大学院看護学研究科
Description	講演・シンポジウム
DOI	

Placed on: Osaka City University

編 集 後 記

大阪市立大学医学部看護学科は、昨年度の2008年3月、4年制大学1期生の巣立ちを感慨無量で送り出した。それぞれ進学・臨床の場に、勉学に看護実践に活躍し、その評価を耳にする。頼もしいかぎりである。実践活動をもとに論文としてまとめ、ぜひ投稿していただくのをお待ちしている。本学の教員と共同研究も期待している。

2008年4月には、大阪市立大学大学院看護学研究科・修士課程がスタートした。修士論文作成にあたり、図書の活用も多くなる。一方、10月には、看護学科の図書室は医学部分館に移行した。その結果、開館時間の延長・土曜日開館などのメリットがあり、従来からの課題のいくつかは解決できた。

そしてこの3月(2009年)には2期生を送り出す。「大阪市立大学看護学雑誌」は今回、第5巻の発刊となった。今後、質量共により一層良くなることをのぞんでいる。

なお、今年から、看護系各大学・短大等に本誌を送付しないこととし、前回その旨通知した。本学は従来からウェブ化しているので、入手されたい文献があれば、コンピューター検索可能である。

1年はあっという間に過ぎていく。修士課程の修了者が博士課程で学べるよう現在準備中であり、その環境を整えているところである。投稿規定に示した投稿資格のある人々には、論文の投稿をお待ちしている。

阪 本 恵 子 (2009.3)

-----平成20(2008)年度-----

編集委員会	委員長	阪 本 恵 子
	委 員	都 筑 千 景
		片 山 恵
		岡 本 双美子